

1. 感染症速報（彦岐地区）

令和7年12月25日作成

2025年 第51週 12月15日 ～ 12月21日

作成:長崎県彦岐保健所 企画保健課

疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り
インフルエンザ	⚠️	RSウイルス 感染症	😊	咽頭結膜熱	😊	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	😊	急性呼吸器 感染症(ARI)	😐
警報:開始30 終息10	75.00	警報:開始 - 終息 -	0.00	警報:開始3 終息1	0.00	警報:開始8 終息4	0.00	警報:開始 - 終息 -	65.67
感染性胃腸炎	😊	水痘	😊	手足口病	😊	伝染性紅斑 (リンゴ病)	😊	※定点数3:インフルエンザ 新型コロナウイルス感染症 急性呼吸器感染症(ARI) ※定点数2:上記以外の疾患	
警報:開始20 終息12	0.00	警報:開始2 終息1	0.00	警報:開始5 終息2	0.00	警報:開始2 終息1	0.00	※急性呼吸器感染症(ARI)とは、急性の上気道 炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又 は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す 病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、 新型コロナウイルス、RSウイルス、咽頭結膜熱、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなど も含まれ、報告数は重複します。	
突発性発しん	😐	ヘルパンギーナ	😊	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	😊	新型コロナウイル ス感染症	😐		
警報:開始 - 終息 -	0.50	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始 - 終息 -	1.33		
😊	発生報告 なし	😐	少数の発生あり	😐	流行に注意 【注意報レベル】	⚠️	流行中 【警報レベル】		

※警報レベル基準値は表示のとおり(-は設定なし)。注意報レベル基準値は、インフル:10 水痘:1 その他は設定なし。

2. トピックス

★県内及び彦岐でインフルエンザが警報レベルで流行しています!!

彦岐地区においては、第48週に警報開始基準値「30.0」を上回る「30.67」となり、第49週「45.33」、第50週「103.00」、第51週「75.00」と警報レベルで発生しています。

手洗いの励行、適切なマスクの使用、換気などの基本的な感染対策に努め、感染予防を心がけましょう。また、インフルエンザワクチンは、発症及び重症化を一定程度予防する効果があります。希望される方は、ワクチンを接種しましょう。

長崎県内の2025年第51週の患者報告数は2,891人で、定点当たり報告数は「56.19」となり、11月27日にインフルエンザ流行警報が発表され、5週続けて警報レベルの報告数となっています。

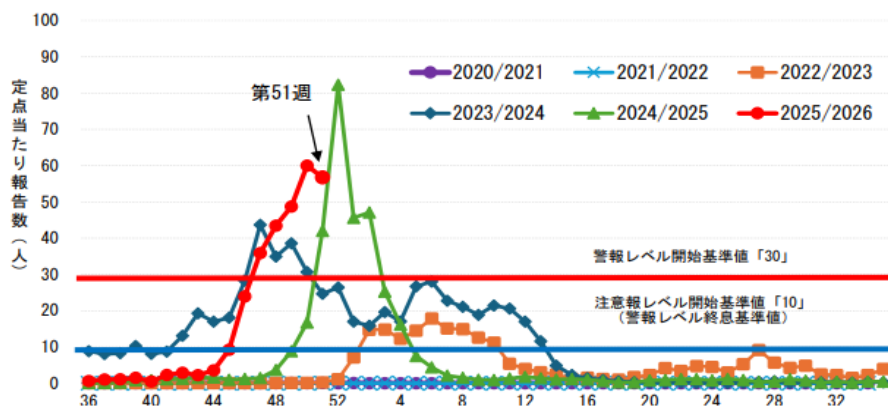
また、地区別にみると、10保健所のうち8保健所で警報レベル、2保健所で注意報レベルの報告数となっています。年代別では、10歳未満（54%）、10代（27%）が多くなっています。

◎長崎県感染症情報センターホームページ「インフルエンザ」もご覧ください。

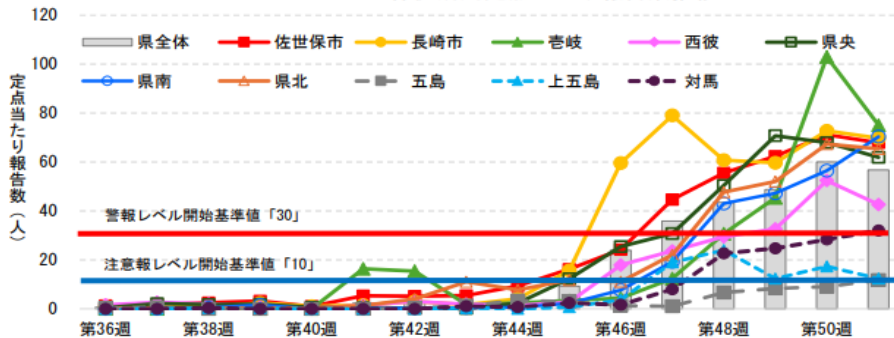
◎2025/2026シーズンのインフルエンザ臨時休業措置等

(参考)厚生労働省「インフルエンザ総合ページ」

長崎県におけるインフルエンザ報告数の推移



インフルエンザの保健所別定点当たり報告数推移



インフルエンザの年代別患者報告数

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
報告数(人)	1573	770	123	130	112	76	42	42	23
報告割合(%)	54.4	26.6	4.3	4.5	3.9	2.6	1.5	1.5	0.8

★感染性胃腸炎を予防しましょう

感染性胃腸炎は、12月以降に患者が増加する傾向にあります。本疾患は、細菌又はウイルスなどの病原微生物による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。原因はノロウイルスをはじめとするカリシ ウイルスやロタウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルスなどのウイルス感染による場合が主流 ですが、腸管出血性大腸菌などの細菌が原因となる場合もあります。

例年冬期に患者数が増加するのがノロウイルスによる胃腸炎です。ノロウイルスの潜伏期間は1～2 日で症状の持続期間は数時間～数日です。症状は他の胃腸炎ウイルスと同様に嘔気、嘔吐、下痢が主 で、腹痛や発熱を認める場合もあります。乳幼児から成人に至るあらゆる年齢に感染します。

また、ノロウイルスは食中毒の原因としても検出されるウイルスです。ノロウイルスに感染した患 者の手指から食品を介して感染します。

予防には、手洗いが重要です。手洗いを励行し、体調管理を行い、積極的な感染防止に努めましょ う。

★海外へ渡航される皆様へ

<感染症に注意しましょう!>

年末年始を海外で過ごす予定の方もいらっしゃると思います。海外には日本で発生していない感染症がたくさんあります。

海外で注意が必要な感染症や発生情報は、各検疫所や外務省のホームページで確認いただけます。

特に、FORTHでは、旅行前の準備や注意点について詳しく記載してありますので、下記URLからご参照ください。

海外に渡航される方は、渡航先の状況や滞在中の計画に応じた適切な感染予防を心がけてください。

(参考)厚生労働省 海外へ渡航される皆様へ

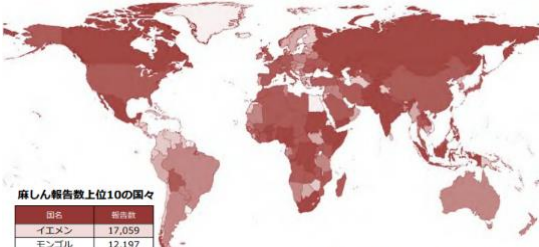
※海外渡航者向けポスター・リーフレットが掲載されています。

(参考)厚生労働省検疫所(FORTH)

※海外の感染症の最新の流行状況や予防方法などの情報をお伝えしています。


海外へ渡航される方へ

「麻しん（はしか）」は 世界で流行している感染症です。



国名	報告数
イエメン	17,059
モンゴル	12,197
パキスタン	11,463
ナイジェリア	10,959
インド	8,035
インドネシア	7,419
ロシア連邦	4,573
メキシコ	4,550
アフガニスタン	4,525
カナダ	3,844

日本国内で届出された麻しん症例の推定感染地域



- インドネシア (3例)
- タイ (3例)
- カンボジア (2例)
- パキスタン (2例)
- フィリピン (2例)
- モンゴル (2例)
- その他

WHO(世界保健機関) 麻しん報告数 (2025年4月～2025年9月)

WHO (世界保健機関) 麻しん報告数 (2025年4月～2025年9月)


WHO (世界保健機関) 麻しん報告数 (2025年4月～2025年9月)

海外へ行く前に

☒ 麻しんの予防接種歴を母子手帳などで確認しましょう

☒ 定期接種を受けていない方は、接種を検討してください

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください



厚生労働省

感染症対策課 2025/12/3作成